

新型コロナウイルス感染症クラスター事案の発生について
(第2報)

市内の障がい者の短期入所事業所における新型コロナウイルス感染症クラスター事案(令和2年12月25日発表分)において、PCR検査で陰性となったのち、感染が疑われる症状が現れた職員2人に再度検査を実施したところ、新たに陽性と判定されたため、感染者は合計11人となりました。

1 感染者の概要

感染者属性			発症日	報道発表日
1	20代 男性	利用者	12月19日	12月21日(感染者1681例目)
2	30代 男性	利用者	無症状	12月23日(感染者1740例目)
3	30代 女性	利用者	無症状	12月23日(感染者1741例目)
4	40代 男性	利用者	12月22日	12月24日(感染者1780例目)
5	20代 男性	利用者	12月22日	12月25日(感染者1806例目)
6	40代 男性	利用者	無症状	12月25日(感染者1809例目)
7	30代 男性	利用者	12月23日	12月25日(感染者1810例目)
8	30代 女性	利用者	無症状	12月26日(感染者1841例目)
9	30代 女性	利用者	無症状	12月26日(感染者1842例目)
10	40代 男性	職員	12月22日	12月26日(感染者1843例目)
11	40代 男性	職員	12月24日	12月27日に報道予定

2 PCR検査の状況

(12月26日現在)

区分	検査数(対象者数)	結果判明数		未判明者
		陽性	陰性	
職員	19(17)	2	17	0
利用者	24(24)	9	15	0
合計	43(41)	11	32	0

※職員の内2人に感染が疑われる症状が出現したため再検査を実施し陽性が判明した。

3 感染経路の推定

- ・当該職員の感染経路は調査中で明らかではないが、短期入所事業所において、すでに陽性が判明した利用者への介助等により感染したものと推測します。

4 奈良市からの指示事項

- ・消毒の徹底及び衛生用品が不足した場合申し出ること
- ・可能な限り、濃厚接触者である利用者の隔離を継続すること
- ・利用者等の関係者の日々の健康状態を把握すること
- ・濃厚接触者である職員について、2週間の出勤停止、健康観察を実施すること
- ・濃厚接触者である利用者について、2週間の健康観察を実施すること
- ・感染経路の調査について、継続して実施すること

5 奈良市の対応状況

- ・感染のおそれのある職員及び利用者について、PCR検査を実施しました。濃厚接触者は、2週間の外出自粛要請と健康観察を実施中です。